

「新しい東北」官民連携推進協議会

**令和3年度
岩手県意見交換会(第2回)**

事務局提出資料

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局

2021年11月25日

● 目次

1. 前回までの議論内容と本日までの検討内容
2. テーマ設定と取組
3. 本日の論点
4. 【論点 1 ・ 2】 目標達成のための取組・力点
5. 【論点 3】 実践の場のイメージ
6. 今後のスケジュール

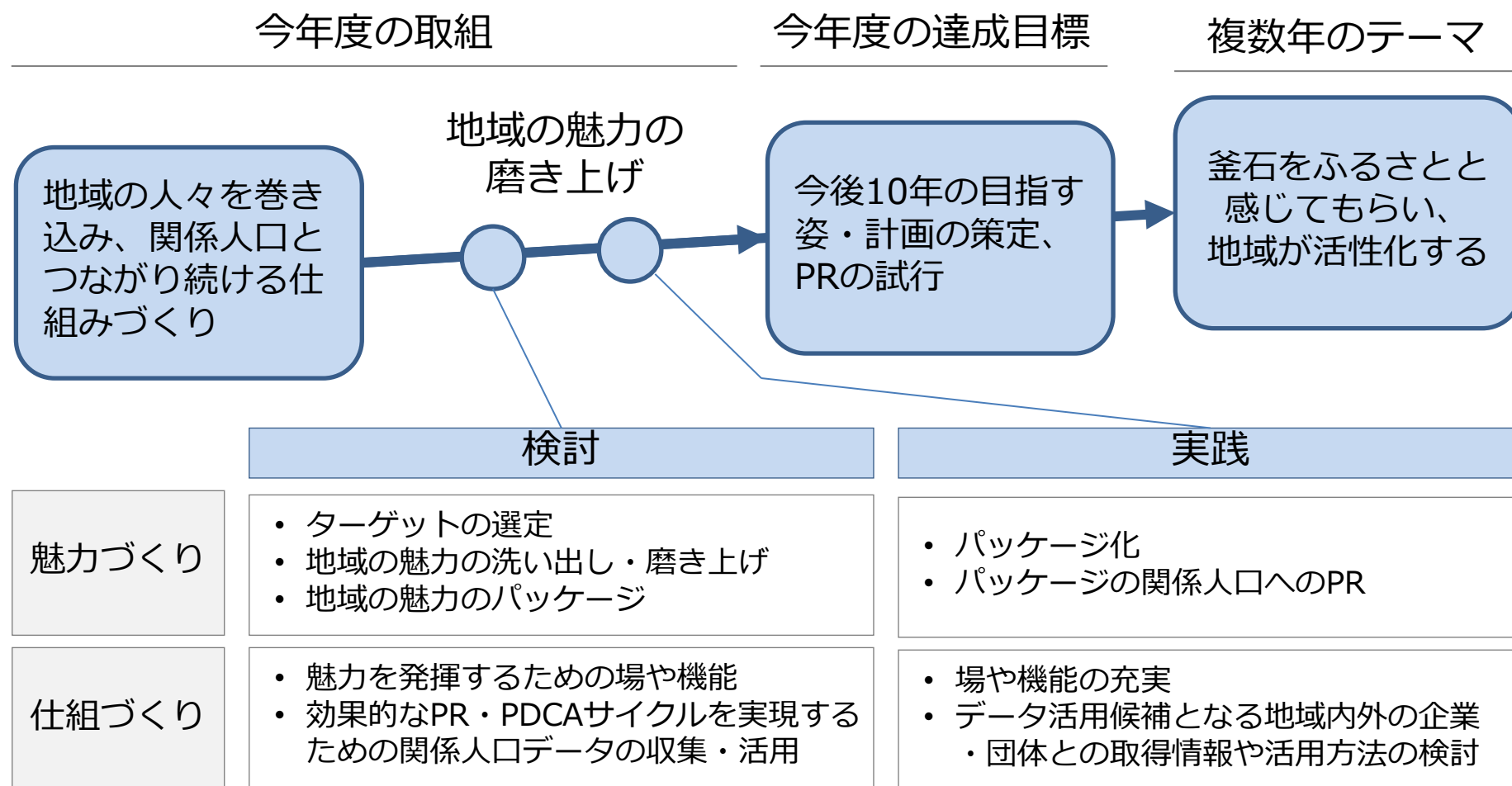
● 1. 前回までの議論内容と本日までの検討内容

第0.5回および第1回意見交換会での議論から、課題に挑戦している企業との個別検討を経て、複数年・今年度のテーマが具体化してきており、本日はそれぞれについて、より効果的・効率的に進めるためのアイデアについて議論します。

第0.5回		第1回	個別検討
複数年で取り組むテーマ	関係人口の維持・拡大＋地域産業の活性化		宝来館 釜石をふるさとと感じてもらい、地域が活性化する
			陸前高田企画 陸前高田市を経済的に自走できる地域にする
今年度のテーマ	関係人口を活用した集中的な地域の魅力の磨き上げ、PR、モデルづくり	宝来館 10年後を見据えた地域づくり・観光づくりの組織・スケジュールの策定	宝来館 地域の人々を巻き込み、関係人口とつながり続ける仕組みづくり
		陸前高田企画 アウトカムのインパクトを意識したターゲット設定と地域としての仕掛けづくり	陸前高田企画 観光誘客、提供事業者拡大に向けた新たなチャレンジを呼び込む仕組みづくり

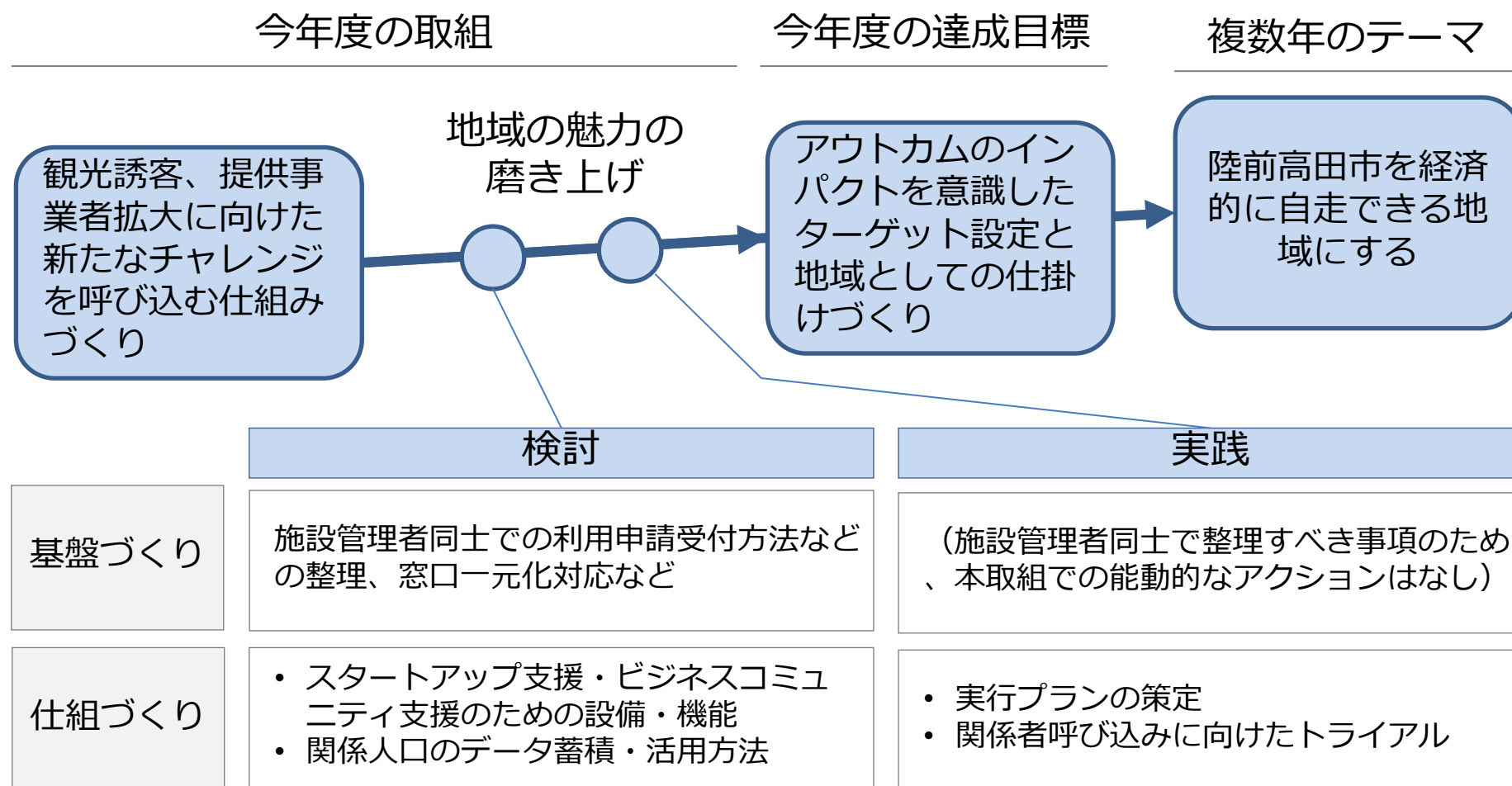
● 2. テーマ設定と取組 (釜石：宝来館)

複数年で取り組むテーマとして「釜石をふるさとと感じてもらい、地域が活性化する」を設定し、今年度は「関係人口を活用した集中的な地域の魅力の磨き上げ」を通じた「今後10年の目指す姿・計画の策定、PRの試行」を目指しています。



● 2. テーマ設定と取組 (陸前高田：陸前高田企画)

複数年で取り組むテーマとして「陸前高田市を経済的に自走できる地域にする」を設定し、今年度は「観光誘客、提供事業者拡大に向けた新たなチャレンジを呼び込む仕組みづくり」を通じた「アウトカムのインパクトを意識したターゲット設定と地域としての仕掛けづくり」を目指しています。



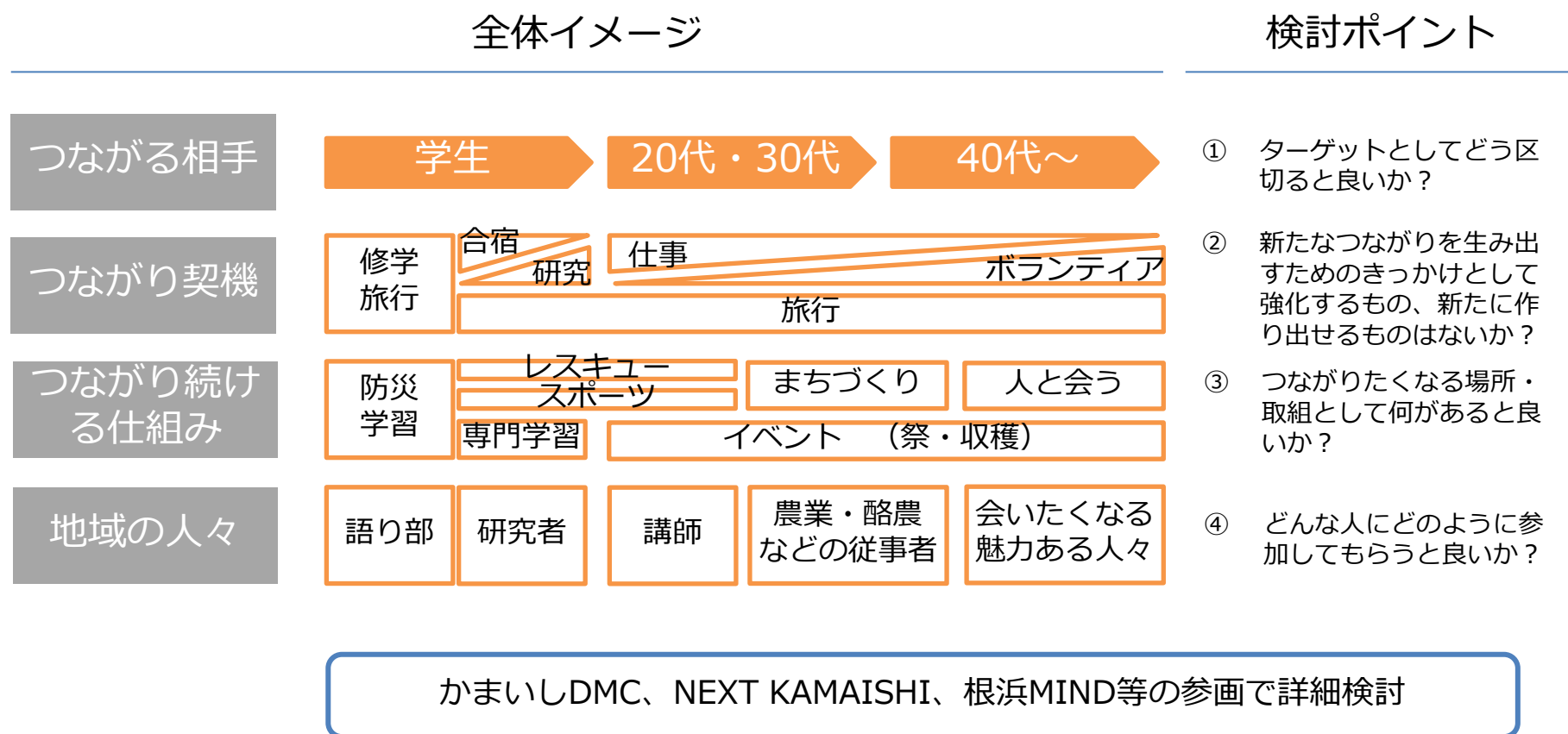
● 3. 本日の論点

年度の目標達成のための取組内容、特に力点を置いて進める部分、それらを踏まえた実践の場の計画について議論させていただきます。

論点 1	課題に挑戦している企業との連携で年度内の目標をどのように達成するか
論点 2	年度の目標達成、さらにインパクトを高めるため、どこに力点を置き推進すべきか
論点 3	論点 1、2 を踏まえ、実践の場の内容、集客ターゲット、開催場所・時期、集客方法はどのようにすべきか

● 4. 【論点1・2】目標達成のための取組 （釜石：宝来館）

釜石と何らかの形でつながりが生まれた方々に「ふるさと」として感じてもらい、地域内外の人達が話し、つながり続けていただける仕掛け・交流を生み出し・育てていく。その中で地域の人々も成長し、たくさんのことにチャレンジできるよう、それを実現できる仕組みを検討していきます。



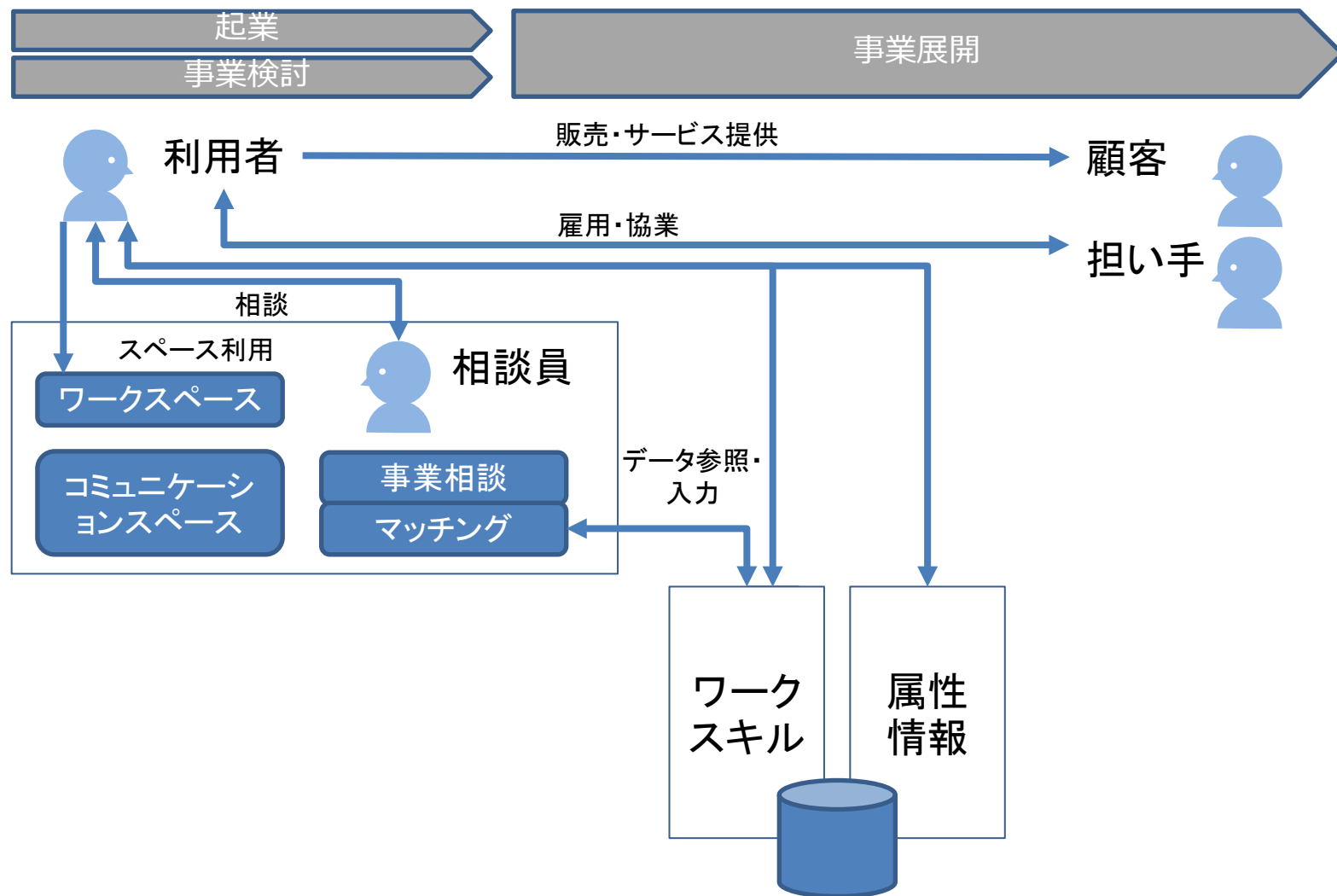
● 4. 【論点1・2】目標達成のための取組 (陸前高田：陸前高田企画)

新たなチャレンジを呼び込む仕組みづくりにフォーカスし、観光客の誘客・地域内での新たな取組の創出につながるよう、数多くの小さなチャレンジ（スモールステップ）を実施できるよう検討を進めます。

	課題解決の方向性	ネクストアクション
コンテンツ活用に向けた基盤づくり	施設管理者同士での利用申請受付方法などの整理、窓口一元化対応など	(施設管理者同士で整理すべき事項のため、本取組での能動的なアクションはなし)
新たなチャレンジを呼び込む仕組みづくり	スタートアップ支援・ビジネスコミュニティ形成のための設備・機能を有する場の開設・運営	<ul style="list-style-type: none">・ 事例収集・ 目指す姿の定義・ 必要な設備・機能の整理・ 関係者の巻き込み・ 実行プランの検討
	関係人口のデータ、地域の課題の蓄積・管理・活用による、事業の担い手募集、観光誘客	<ul style="list-style-type: none">・ 必要なデータの整理・ 活用方法の想定・ 関係者の巻き込み・ 整備の上で必要な体制や制度面の整理・ 実行プランの検討

● 4. 【論点1・2】目標達成のための取組 (陸前高田：陸前高田企画)

新たなチャレンジのための仕組みイメージ



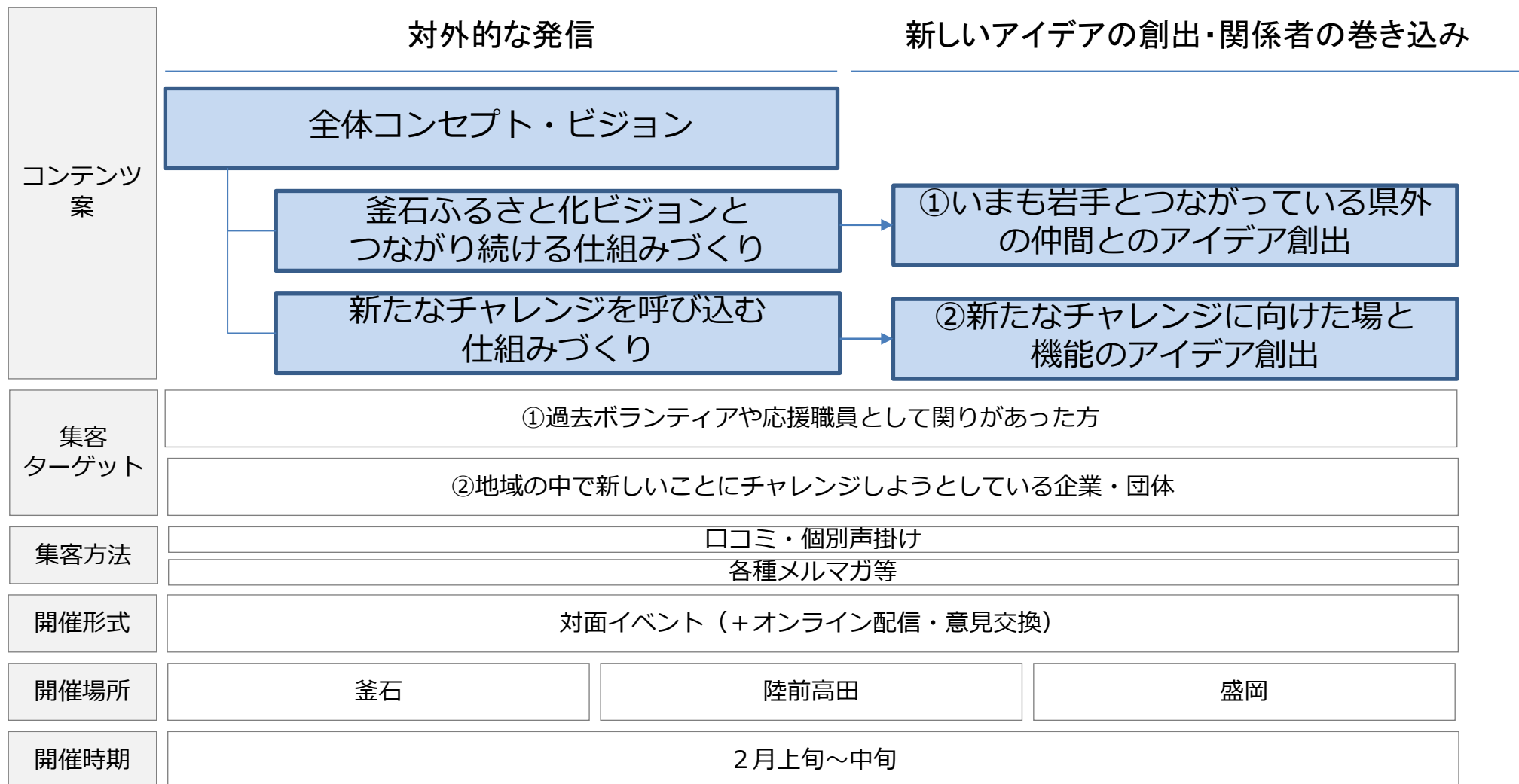
● 4. 【論点1・2】目標達成のための取組 実施スケジュール案

本意見交換会終了後、各団体と取組の詳細検討を実施し、1月中旬をターゲットに内容とりまとめ、実践の場に向けた準備完了を目指します。

タスク項目	内容	11月			12月			1月			
		15日～	22日～	29日～	6日～	13日～	20日～	3日～	10日～	17日～	24日～
宝来館	関係人口の洗い出し・ターゲット選定										
	地域の範囲設定・取り組みの洗い出し										
	取り組む課題・取組の絞り込み										
	地域の魅力の磨き上げ										
	関係者の選定・巻き込み										
	取組のまとめ										
陸前高田企画	スタートアップ支援・ビジネスコミュニティ形成のための設備・機能の具体的な検討										
	関係人口のデータ蓄積・活用方法										
	関係者の選定・巻き込み										
	取組のまとめ										

● 5. 【論点3】実践の場のイメージ

実践の場では今年度のテーマに沿った取組内容の対外的な発信と新しいアイデアの創出・関係者の巻き込みを目的としたワークショップを中心に、参加者のターゲット・開催方法を検討します。



● 6. 今後のスケジュール

						2022年							
11月		12月				1月					2月		
22日～	29日～	6日～	13日～	20日～	27日～	3日～	10日～	17日～	24日～	31日～	7日～	14日～	21日～

◆ 本日(第2回意見交換会)

実践の場

事務局

課題に挑戦
している企
業との
各種検討

